4　荒川流域「警戒レベル４」で全員避難

・避難までのタイムラインを示します。
・避難所の開設は、目安です。テレビ（ｄボタン）や FMクマガヤ(87.6MHz)等で開設状況を確認してください。
・早め、早めの準備と避難に心がけましょう。

《災害予報から避難までの流れ》

災害予報、避難情報、避難所の開設・運営	個人や家族、自治会や支援者等
①大型台風の接近や大雨の予報気象情報に注意	**①家族や親戚、近所の人と情報の確認** ・テレビ等の報道に注意する。
②災害予報の報道洪水注意報、大雨注意報等	**②非常持出品の確認と準備**
③市が「自主避難所開設」を発表 ・テレビ（ｄボタン）、メール、FM クマガヤ（87.6MHz）等で報道 ・「くまぴあ」、「ピピア」等で受入れ開始	**③早めの避難希望者は避難開始** **避難開始の最終準備をする。** ・非常持出品、食料、飲料水、毛布等の確認 ・自治会役員等は状況把握、民生委員と連携して要支援者へ連絡開始
④市が「警戒レベル３ 高齢者等は避難」を発令「避難準備・高齢者等避難開始」 ・テレビ、メール、FM 放送等で報道 ・大麻生小学校、中学校その他市内で避難所開設、受入れ開始 ・熊谷商業高校に避難所開設、受入れ開始 ・市職員、教職員、自治会役員等が避難者の誘導や支援	**④高齢者、障害者、要支援者、乳幼児等は避難開始（避難に時間を要する方）** ・家族や近所に避難を連絡 ・戸締り、電気・ガス・水道確認 ・各班の連絡網等で発令の周知 ・自治会役員等は該当の避難所へ集合、避難所の開設と運営に協力
⑤市が「警戒レベル4 全員避難」発令 **「避難勧告・避難指示（緊急）」** **「速やかに避難先に避難」** ・テレビ、メール、FM、防災放送等 ・市職員、教職員、自治会役員等が避難者の誘導や支援 ・「避難所運営委員会」を設置して運営	**⑤全員が安全な場所へ避難する** **避難所、自宅の２階、親戚等へ** ・避難所では市職員や自治会役員等の指示に従う。新型コロナ対策も。 ・車やペットは定められた場所へ ・避難者は自治会役員等に協力 ・部屋では助け合って過ごす。 ・家族等と連絡を取り合う。